

関東大和ハウスOBOG会サイクリング部会活動実績

【2024（令和6）年度】

プランリーダー・文責 森和晴

【北浦CR（茨城県）】

*活動年月日： 2024年9月5～6日（走行距離：71km 積算走行距離：1569km 天気：晴）

*参加者： 田淵義明さん、手塚敏文さん、森和晴（計3名）

*概要：北浦は茨城県南東部に広がる霞ヶ浦水系の一部。太平洋側に沿って南北に細長い形をしているのが特徴で湖面積は36キロ平米。

10時、JR 鹿島線鹿島神宮駅前駐車場集合。近くのコンビニで飲み物を購入しスタート。地方道18号線を北上となるが初めから坂道。先が思いやられそうという気持ちの中、下り坂に入り3キロほど走り18号を左折し湖畔左岸に到着。青く見渡す限りの広い湖面、風は少し強いも湖畔の道は曲がりくねっているので、追い風、向かい風と変化する中、北上する。



奈良毛～津賀から北浦大橋下を通過し江川付近で昼食の時間。湖畔には店は一軒もなく手塚さんがスマホで検索。

県道沿いの寿美屋ドライブインを見つけ到着するも暖簾が出てない残念休みだと駐車場では話していると、店の奥からおばさんが暖簾を持って出てきて、【やってるよ】良かった～

昼食を終え湖畔に戻り鹿行大橋下をくぐり北上し安塚公園到着。休憩後巴川橋を渡り湖畔右岸に出て南下【北浦宝来温泉つるるんの湯宿北湖畔荘】2時15分到着。チェックインの時間まで受け入れ準備の為玄関が開かず暑い中、外で待機。せめてロビーで待機させて欲しかったが、ようやくチェックイン。各自部屋に入り休憩後、琥珀色の天然温泉に浸り

リラックス（名前の通り肌も頭もつるつるに）。夕食は湖里料理と女将のもてなし（宿泊は我々のグループのみ）で楽しい時間を過ごした。



翌日も天気恵まれ8時に出発。湖畔右岸を南下し、自然との対話、広大な湖を満喫しひたすら目の前の道を走る。湖畔に沿って走るの、見通し距離は短くても川が流入していれば橋まで迂回せねばならず距離は伸びる。船泊湖岸には、たくさんの死んだ鯉が白い腹を見せ漂着しており、生臭い匂いに閉口した。道はほぼフラットなので、らくちん・らくちん!!

鹿行大橋下～北浦大橋下を経て延方で神宮橋を渡り鹿島神宮駅10時45分無事到着。

今回も無事故で完走出来たことに感謝し解散。走行距離71km。

平成30（2018）年9月13・14日活動の霞ヶ浦CRは参加者10名であったが、6年後の今回は参加者3名。寂しさと健康の大切さを感じたライドであった。

平成30（2018）年9月13・14日活動の霞ヶ浦CRは参加者10名であったが、6年後の今回は参加者3名。寂しさと健康の大切さを感じたライドであった。

